

一年学年だより

No. 8【11月号】

令和6年10月28日発行

It's up to YOU

誤解を恐れずに言うと、人生は「自己満足」だと私は思っている。これは、自分さえ良ければそれで良いということではなく、自分の人生をいかに「自分軸」で生きられるかという意味だ。私が人生で一番大切にしたいと思うことは、限られた時間の中で、大切な人たちとどれだけたくさんの思い出を作れるかということだ。しかし楽しい思い出を作るにも、生きるために最低限のお金は必要である。すなわち、働かないわけにはいかない。そしてどうせ働くならば、縁あって出会えた人たちに微力ながら貢献できる働き方がしたい。よって、今の私の人生のテーマ（軸）は「バランス」であり、「家族との時間を大切にしながら、私ができる仕事で微力ながら社会に貢献すること」である。

このようなことを言っている私も、実は学生時代は、就活でよく耳にした「ワークライフバランス」という言葉が大嫌いであった。当時の私は仕事で何かを成し遂げてこそ自分の人生が豊かになると考えており、新卒で就職した会社はまさに「24時間働けますか？」の世界であった。そこではほぼ毎日深夜2時を過ぎてからも「おまえよくやったぞ！ハッスル！！ハッスル！！」という謎の掛け声や「あの計画書まだか！？早く出せ！絶対朝までに仕上げろ！！」などの怒号があちこちで飛び交っていた。それでも働いた分、それに見合う給料はもらえるし、自分が仕事で携わった製品が世界中に出回るのを見て、自分が社会を支えているような錯覚に陥り、仕事に一定のやりがいを感じていた。しかし、あれから15年ほど経ち、留学、転職、結婚、挫折を経験し、自分の価値観や考えにも次第に変化が生じてきた。そして正直今は「結局ワークライフバランスが一番大切やな。」と思う自分がある（笑）。つまり人間にはやはりバランス感覚が必要なのだと思う。

では、あなたは、今の人生にどんな価値観を持ち、日々何をテーマに生きている？難しい問いではあるが、是非考えてみてほしい。人の心も価値観も他人の評価も、各々の経験や時代によって様々で、常に移り変わる。だからこそあまり深刻にならず、今のあなた自身の感覚を大切に、自分の軸を持って生きてほしい。「人がこう言っているから」とか、「みんなこうだから」ではなく。私もまた経験を積み、今後も考えや価値観に変化があるだろう。それはそれで楽しみである。今は今の自分に正直に、日々大切な人との時間に感謝して生きるのみ。人生自己満足だから。

(106HR担任)

土づくり

現在、学校の花壇で白菜、キャベツ、ブロッコリーなどの野菜を栽培しています。家庭菜園でも同じ苗で栽培していますが、生育に大きな違いが出てきました。家庭菜園の方は日に日に大きく成長し、収穫まであと1か月あまりになってきましたが、学校の花壇の方はさっぱりです。この差の原因は土の栄養です。学校の花壇は雑草を取り除いただけの状態です。土の栄養が不足していることは分かっていたのですが、これも勉強だと思い、苗を定植しました。一方、家庭菜園は腐葉土を中心に長い期間を経て土を作ってきました。素人ながら土づくりの大切さを認識しました。

家庭菜園の話で終わってはいけませんので、高校生活に当てはめてみます。高校生活の3年間とは土（人生の土台）づくりの期間ではないでしょうか。この学校で勉強や部活動、学校行事等に全力で挑戦し、失敗し、それを糧にさらに努力する。その繰り返しが高校生活ではないかと思えます。大切なことは成功することより、失敗すること、そして失敗の原因を突き止め、次の挑戦に生かすことだと思えます。

本校は普通科高校ですから3年次の受験で志望校に合格することが学校生活の主な目的になることは仕方ありません。しかし、大切なことはどこの大学に合格したということではなく、30歳、50

歳、70歳になった時に高校生活で培ったものをいかし、自分のやりたいことをやって社会に貢献できていることではないでしょうか。

日々精進してください。

(106 HR 副担任)